

教 育 委 員 会 定 例 会 議 録

平成26年8月20日 午後2時00分 開議

出席委員

委 員 長	小 田 伊佐浩
委 員	林 正 美
委 員	柳 瀬 ひろみ
委 員	菅 沼 由貴子
委 員	花 井 正 文

説明のための出席者

教育部長	近 藤 薫 子
教育部次長	柴 谷 好 輝
教育部次長兼学校教育課長	白 井 博 司
教育部次長兼中央図書館長	久 世 康 之
庶務課長	木 和 田 聡 哉
学校教育課主幹	山 田 佳 宏
生涯学習課長	前 田 清 彦
スポーツ課長	中 村 幸 夫
学校給食課課長補佐	寺 部 勝

教育長が指定した事務局職員

主 事	中 尾 成 利
-----	---------

議事日程

- 第1 会議録署名委員の指名
- 第2 第24号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第3 第25号議案 平成25年度教育委員会決算について
- 第4 その他報告 平成26年度9月補正予算について

「小田委員長」 定刻になりましたので、只今から教育委員会を開会し、直ちに会議を開きます。始めに日程第1、会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は、委員長において、柳瀬・花井 両委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

「小田委員長」 次に日程第2ですが、第24号議案「教職員の任用について」は職員の人事に関する案件ですので、議事を非公開とし、会議内容の議事を別に記録することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

「小田委員長」 異議なしと認め、第24号議案は非公開とします。それでは、日程第2、第24号議案「教職員の任用について」を議題といたします。事務局から提案内容の説明をお願いします。

「白井教育部次長」 第24号議案「教職員の任用について」を資料に基づいて説明。

(以下、議事内容は個人情報に関わるため議事を非公開)

「小田委員長」 次に日程第3、第25号議案「平成25年度教育委員会決算について」を議題といたします。それでは事務局から提案事由の説明をお願いします。

「柴谷教育部次長」 それでは、第25号議案「平成25年度教育委員会決算について」ご説明申し上げます。

はじめに、5ページ以降の資料「平成25年度教育委員会所属別歳出決算額調書」を使いまして、私から教育委員会全般の決算の概要をご説明いたします。その後で、9ページ以降の資料「主要な施策の成果報告書」を使いまして、各課から主要な事業の決算についてご説明いたします。

それでは、5ページをご覧ください。

まず、「庶務課」についてですが、平成25年度の決算額は24年度に対しまして、18.8%、3億3,428万4千円の減となっております。

この主な内容は、「小学校管理費」及び「中学校管理費」の中で、学校施設修繕の工事請負費の増、また、「小学校建設費」で、東部小学校及び八南小学校の校舎改築事業の実施などによる増額もありましたが、平成24年度に実施しました「小学校建設費」の桜町小学校プール改築、御津南部小学校の校地整備、小坂井東小学校の屋内運動場改築、また、「中学校建設費」の校舎外壁等改修など、大規模な改修工事の事業費として合計6億3,003万9千円の減があり、合計で18.8%の減となったものでございます。

次に、1枚おめくり頂き、6ページをご覧ください。「学校教育課」についてですが、平成25年度は2.4%、894万4千円の減となっております。この主な内容は、平成25年度は、特別支援教育支援員臨時職員賃金の増や、市制施行70周年記念事業の実施による増などがありましたが、一方で、平成24年度に購入しました、中学校指導要領改定に伴う補助教材等の費用981万5千円の減があり、合計で2.4%の減となったものでございます。

次に、7ページをご覧頂きまして、「生涯学習課」についてですが、平成25年度は19.8%、6,241万9千円の増となっております。この主な内容は、「生涯学習

会館管理費」で平成24年度に実施しました一宮生涯学習会館の舞台吊金物設備取替修繕の892万5千円の減、また、「文化財保護費」の内、平成24年度に実施しました御油の松並木土地買上等2,930万5千円の減がありましたが、同じく「文化財保護費」の、三河国分寺跡土地購入費と土地購入に伴う建物等補償費など9,095万6千円の増、さらに、豊川西部土地区画整理地区内の発掘調査事業費988万6千円の増などにより、合計で19.8%の増となりましたのでございます。

次に、「スポーツ課」についてですが、平成25年度は4.2%、2,036万3千円の増となっております。この主な内容は、「体育施設費」の内、平成24年度に実施しました豊川市プールの管理棟耐震補強工事請負費8,350万5千円の減などがありましたが、「保健体育総務費」のスポーツ振興基金積立分1,297万1千円の増を始め、「体育施設費」の小坂井B&G海洋センターの土地購入費7,402万円の増、体育施設修繕費348万8千円の増、「野外センター費」の内、きららの里のログハウス外壁改修による工事請負費785万6千円の増などがあり、合計で4.2%の増となりましたのでございます。

次に、1枚おめくり頂き、8ページをご覧ください。「学校給食課」についてですが、平成25年度は15.9%、3億6,199万6千円の減となっております。この主な要因は、継続事業であった南部学校給食センター新設工事の年度割額が前年度より低く、かつ、厨房機器も前年度に購入していたことから、「新学校給食センター建設費」が大幅に減少したことによるものです。なお、「学校給食費」については、南部学校給食センターの調理業務委託料5,987万円の増、廃止となった一宮及び御津共同調理場の解体整地工事請負費3,082万9千円の増、給食配送車の購入費5,230万6千円の増がございましたが、合計では15.9%の減となったものでございます。

最後に、「中央図書館」についてですが、平成25年度は11.2%、2,616万6千円の増となっております。この主な内容は、「図書館費」の内、平成24年度に繰越事業として実施しました中央図書館の施設修繕料1,070万円の減、同じく平成24年度に実施しました「ジオスペース館費」の、市制施行70周年記念番組制作委託料等673万9千円の減などがありましたが、一方で、「図書館費」の内、図書等購入費623万9千円の増、中央図書館の管理運営に関する需用費647万7千円の増、一宮及び小坂井図書室を「図書館法に基づく図書館」としたことによる管理運営費、ここには臨時職員の賃金を含みますが、1,554万4千円の増、また、ジオスペース館の設備整備に伴う1,402万7千円の増などがあり、合計で11.2%の増となりましたのでございます。

以上、平成25年度の決算額を24年度と比較しますと、8ページの表の一番下の「総計」の欄になりますが、全体では、5億9,627万5,483円、率にして、10.9%の減となっております。

私からの説明は以上でございますが、引き続きまして、9ページ以降の「平成25年度決算にかかる主要な施策の成果報告書」に従い、各課から所管分の説明をさせて

頂きます。よろしくお願ひいたします。

「各課長」 別紙資料「平成25年度決算にかかる主要施策の成果報告書」に基づき、平成25年度中に行った各課の主要な事業等について抜粋して説明。（以下は各課主要施策事業名）

【庶務課】

- ・教育振興事業費
- ・校舎外壁等改修事業費
- ・八南小学校校舎改築事業費
- ・中学校管理費
- ・校舎外壁等改修事業費
- ・小学校管理費
- ・東部小学校校舎改築事業費
- ・萩小学校校舎改築事業費
- ・中学校環境対策事業費

【学校教育課】

- ・心理教育相談事業費
- ・学級運営支援事業費
- ・市制施行70周年記念事業費
- ・開かれた学校づくり推進事業費
- ・特別支援教育支援事業費
- ・教育一般指導費
- ・教員国内研修派遣事業費
- ・中学校教育推進費

【生涯学習課】

- ・社会教育活動費
- ・市制施行70周年記念事業費
- ・公民館管理運営費
- ・民俗資料館管理運営費
- ・生涯学習推進事業費
- ・文化財保護費
- ・少年愛護センター管理運営費
- ・生涯学習会館管理運営費

【スポーツ課】

- ・生涯スポーツ振興事業費
- ・スポーツ振興基金積立金
- ・その他体育施設管理運営費
- ・陸上競技場管理運営費
- ・一般体育振興費
- ・体育施設指定管理料
- ・サッカー場管理運営費
- ・野外センター管理運営費・営繕工事費

【学校給食課】

- ・学校給食管理運営費
- ・新学校給食センター建設事業費

【中央図書館】

- ・図書等購入費
- ・ジオスペース館管理運営費
- ・図書館活動費
- ・地域情報ライブラリー運営費

「小田委員長」 只今の提案について、ご質疑がありましたらお願いします。

「菅沼委員」 教職員健康診断の受診者数を見ると、項目によって人数がかなり異なりますが、全ての教職員は受診できていますか。

「白井教育部次長」 人間ドックを受けている者は受診を免除される項目がありますので、表を見ますと項目によって人数に差がありますが、原則的に対象者は全員受診できています。

「菅沼委員」 12ページの外国人児童生徒教育推進事業費についてですが、日本語の指導を必要とする児童・生徒に対し指導助手を派遣していると記載があります。ブラジルやペルー国籍の子どもたちに対応できる指導助手はいると思いますが、その他の様々な国籍の子どもたちへは指導助手は対応できるのでしょうか。

「白井教育部次長」 現在、豊川市内にはフィリピン国籍の子どもが増えてきておりますが、その中でも、英語ではなくタガログ語を話す子どもとの会話は難しい状況です。現在のところ、市が実施している「こぎつね教室」事業と連携して、外国籍の子どもたちが、ある程度日本語での会話ができる状態で学校に通える体制になってはいますが、日本語でのスムーズな会話までは難しいところですので、今後はタガログ語を話せる指導助手についても必要ではないかと検討しております。

「林委員」 10ページの教育研修費ですが、現在、教職員への研修が重要と言われてはいるなかで、決算額が増えるのではなく減っているというのはいかがでしょうか。

「白井教育部次長」 減額の要因としましては、隔年で開催しております音楽会の関係で、バス借上料の減額がございました。ご指摘のとおり、教育研修の充実を図るために、予算の確保に努めたいと思います。

「林委員」 13ページの地震対策事業費では、代田小学校始め4校へ飛散防止フィルムを施工したとありますが、これで全ての学校への作業が終了したということでしょうか。

「木和田庶務課長」 現在も継続して事業を実施しておりますが、今後、校舎改修を実施する予定の学校を除きますと、今年度で小学校については作業が完了します。なお、来年度からは中学校への施工を予定しております。

「林委員」 26ページの図書館の開館日数ですが、一宮と小坂井の図書館の開館日数が少ないのはどうしてでしょうか。

「久世教育部次長」 一宮と小坂井の図書館は平成25年10月より新たに図書館として開館したため、12か月分の日数ではございませんので、少なくなっています。

「菅沼委員」 28、29ページの一宮と小坂井図書館の図書館行事に図書館検定が記載されていますが、その他の図書館でも実施されている事業でしょうか。

「久世教育部次長」 一宮と小坂井図書館につきましては、平成25年10月より新たに図書館として開館して、初めて図書館検定を実施しましたので資料に記載いたしました。その他の図書館は記載してございませんが、全ての図書館で実施しております。

「柳瀬委員」 廃止になった共同調理場について、一宮と御津の調理場を解体したということですが、豊川や中部の調理場も解体していくのでしょうか。

「寺部学校給食課課長補佐」 豊川共同調理場につきましては、防災対策課へ施設の所管替えを行っているため、解体は行いません。中部共同調理場については、今年度に解体を実施するように予算化しています。

「小田委員長」 他にありませんか。なければ採決を行います。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

「小田委員長」 異議なしと認め日程第3、第25号議案「平成25年度教育委員会決算について」は原案のとおり可決されました。

「小田委員長」 続いて、日程第4、第26号議案「平成26年度9月補正予算について」を議題といたします。それでは事務局から提案事由の説明をお願いします。

「木和田庶務課長」 庶務課分の補正予算について説明させていただきます。資料の43ページをご覧ください、歳出予算でございます。

今回、国の公共工事設計労務単価等の見直しに伴い、国においてインフレスライドの実施通知が出されたことを受け、東部小学校校舎改築事業費について受注者と変更額の協議を行った結果、北側校舎の工事費は5.4%上昇し、平成27年度までの工事請負金額総額で26,301千円の増額変更を行うこととなり、平成26年度増額分として1,567千円を補正予算要求するものです。

「寺部学校給食課課長補佐」 続きまして、学校給食課の補正予算について説明させていただきます。44ページをご覧ください。2台の冷蔵庫の買換えでございます。まず1台目は学校給食センターに設定されているパススルー冷蔵庫です。パススルー冷蔵庫とは両面扉の冷蔵庫でございます。両面扉となっているため、食材の流れを一方通行で行うため、徹底した衛生管理が可能な冷蔵庫です。買換え対象の冷蔵庫は学校給食センター設立当時から使用しているため、老朽化によって、今年度より保冷能力の低下、内装の剥離などの不具合が生じております。また、2020年までに全廃しなければならないフロンを使用した冷蔵庫であることから、修繕対応ではなく買換えとするものです。

もう1台の冷蔵庫は御津北部小学校の牛乳保冷庫ですが、先の冷蔵庫と同様に老朽化による不具合が発生したため、急遽、買換えを行うものです。

「小田委員長」 只今の提案について、ご質疑がありましたらお願いします。

「小田委員長」 では、私から質問させていただきますが、東部小学校校舎改築工事の物価スライドは、現在の景気情勢で約10%アップということですが、工事が完了するまでの間に更に建築材料費が高騰する可能性がありますね。

「木和田庶務課長」 今後も建築材料費等が高騰する可能性はあると考えられますので、今回のように国からの指示があれば対応することになるかと思えます。

「小田委員長」 他にありませんか。なければ採決を行います。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

「**小田委員長**」 異議なしと認め日程第4、第26号議案「平成26年度9月補正予算について」は原案のとおり可決されました。

本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会を閉会します。
ありがとうございました。

(午後15時34分 閉会)